

国立大学法人島根大学役員会（第366回）＜議事要録＞

日時	令和3年6月8日（火） 14:00 ~ 14:35
場所	本部棟3階 特別会議室（TEAMS 利用）
出席者	服部学長，藤田理事，肥後理事，大谷理事，椎名理事，長澤理事，宮脇理事， 上野理事
オブザーバー	千家監事，栗原監事
欠席者	なし
	〔陪席：企画部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長，医学部事務部長 自然科学系事務部長，監査室長〕

議題1 先進医療電磁工学共同研究講座の設置について

- 大谷理事から先進医療電磁工学共同研究講座の設置について説明があり，審議の結果原案通り議決された。

議題2 人を対象とする医学系研究に係る学長の権限又は事務の委任に関する規則の一部改正について

- 藤田理事から人を対象とする医学系研究に係る学長の権限又は事務の委任に関する規則の一部改正について説明があった。
- 千家監事から，生命科学分野の研究について，これまで学長からの権限移譲がなされずに医の倫理委員会において審査が行われてきたことについて，何らかの形で追認を得ておく必要があるのではないかとの意見があり，藤田理事から，これまでの運用と倫理指針との関係等を再度確認し，必要であれば対応を検討するとの回答があった。
- 審議の結果，意見があった点については別途確認を行うこととし，原案通り議決された。

報告事項1 支援基金令和2年度 監事の監査報告

- 千家監事から支援基金に係る令和2年度の監事監査について報告があった。
- 引き続き千家監事から，業務監査においては寄附者の意思が反映された運営となっているかどうかの視点で監査を行っている。支援基金の使途A，Bについては昨年度からの繰越があるが，今年度の具体的な使途はまだ決まっていないため，寄附者の意図に沿った事業を早急に検討していただく必要があると思われる。この点は来年度監査時にチェックする予定であるが，9月末時点で一度中間監査の実施を検討しているので，それまでのところで対応してほしいとの依頼があった。
- 藤田理事から，支援基金については適正な形で安定的な運用を図る必要があるため，指摘の趣旨も踏まえて使途を検討するとの回答があった。

報告事項2 附属病院運営状況について

- 椎名理事から附属病院運営状況について報告があった。